

令和7年度



和歌山で「本気」農業

就農研修のご案内



和歌山県農林大学校

就農支援センター

就農支援センターの概要



◇ 概 要

就農支援センターでは、県内で新しく農業を始めたい方に、就農に関する相談や各種研修の実施及び就農時の様々な支援を行っています。

◇ 業務内容

1 情報発信

ホームページやInstagramにおいて、農業の魅力、就農に関する相談会の開催案内や各種情報を提供しています。



ホームページQRコード



InstagramQRコード

2 就農相談

県内で「就農相談フェア」を開催するとともに、県外での各種就農相談会へ出展し、就農に必要な情報の提供、就農の心構えや知識・技術の修得についてのアドバイスをを行います。

また、常時、電話や来所による相談も受けつけています。

3 就農研修

初歩的な農業体験から専門的な実践技術の修得、また週末を利用した農業塾など、段階に応じた研修を実施し、農業の知識や技術を身につけるための支援を行っています(受講料無料・傷害保険は実費負担)。

～研修一覧～

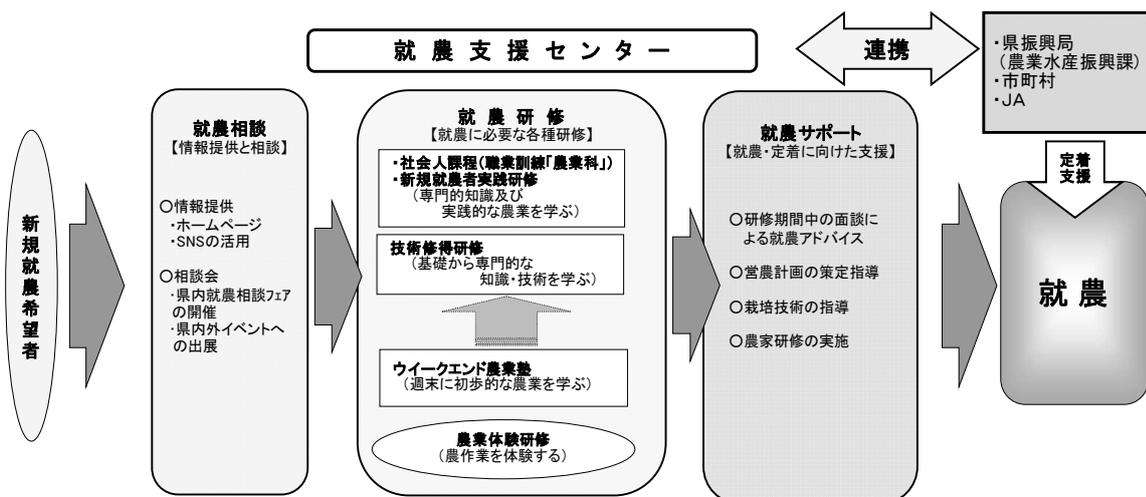
- ① 農業体験研修：農作業を体験する
- ② ウィークエンド農業塾：週末に農業の初歩を学ぶ
- ③ 技術修得研修：農業の基礎から専門的な知識・技術を学ぶ
- ④ 社会人課程（職業訓練「農業科」）：農業の専門的な知識及び実践技術を学ぶ
- ⑤ 新規就農者実践研修：農業の専門的な知識及び就農への実践的な技術を学ぶ

4 就農サポート

新規就農を目指す研修生に対し、就農に向けたアドバイスや就農計画の作成指導を行うとともに、関係機関と連携して、就農・定着に向けた支援を行います。

就農に向けた支援体制と研修一覧

○就農支援体制図



○研修一覧

□就農支援センターでの研修

開催場所は、就農支援センター（御坊市）になります。

研修名		【研修日数・期間】	予定定員	申込〆切日	面接日
農業体験研修		1日	5名／回	研修希望日の10日前まで	
ウイークエンド農業塾 ※予め指定する土・日開催	農業入門コース（第1班）	全10日 ／5～8月	15名	令和7年 4月17日(木)	
	農業入門コース（第2班）	全10日 ／8～11月	15名	令和7年 7月24日(木)	
技術修得研修	第1班	全25日 ／5～9月	10名	令和7年 4月2日(水)	令和7年 4月17日(木)
	第2班	全25日 ／10～2月	10名	令和7年 8月27日(水)	令和7年 9月9日(火)
新規就農者実践研修		10ヶ月 ／5月7日(水)～3月6日(金)	若干名	令和7年 2月21日(金)	令和7年 4月14日(月)、15日(火) のいずれか1日
注1)	社会人課程(職業訓練「農業科」)	9ヶ月 ／5月7日(水)～2月6日(金)	15名	注2) 令和7年 3月7日(金)	令和7年 4月14日(月)、15日(火) のいずれか1日

※詳しい開催日程（社会人課程／新規就農者実践研修を除く）は、P.10の「研修予定表」をご覧ください。

□農林大学校での研修

開催場所は、農林大学校（伊都郡かつらぎ町）になります。

研修名	【研修日数・期間】	予定定員	申込〆切日	面接日
注1) 社会人課程(職業訓練「農業科」)	9ヶ月 ／5月7日(水)～2月6日(金)	15名	注2) 令和7年 3月7日(金)	令和7年 4月14日(月)、15日(火) のいずれか1日

注1) 社会人課程は実施条件が整わない場合、中止することがあります。

注2) 社会人課程は他の研修とは申込方法が異なりますので、詳しくは就農支援センター、または農林大学校までお問い合わせ下さい。

農業体験研修

～農業に興味のある方、農業を体験してみたい方が気軽に受講できます～

1. 研修計画

日数	定員	開催日程	申込〆切日
1日	5名/回	P.10の 「研修予定表」 をご覧ください	研修希望日の 10日前まで

2. 研修内容

○は種・植え付け・収穫の作業等を体験できます。
(内容は時季や都合により異なります)

○体験終了後、職員と意見交換の機会があります。また、農業に関する質問にお答えします。

3. 研修受講資格

- (1) 満18歳以上の方
- (2) 農業に興味があり、農業を体験したい方等
- (3) 年度内1人1回限り

4. 申込手続き

受講申込書(11ページ・別記第1号様式)に必要な事項を記入のうえ、郵送、FAX、またはEメールでお申し込み下さい(申込〆切日必着)。

5. 受講者の決定

受講の可否は、受講申込者に郵送で通知します。

6. その他

- (1) 受講は無料です。
- (2) 研修中の事故に備えた傷害保険は各自で事前にご加入下さい。
- (3) 当センターには宿泊施設はありません。宿泊が必要な方は、各自で用意して下さい。
- (4) 受講に必要な筆記用具、農作業のできる服装、手袋、帽子、長靴、雨具等は各自で持参して下さい。
- (5) 当センターの都合により研修日を変更する場合があります。

7. お問い合わせ先

就農支援センター 〒644-0024 和歌山県御坊市塩屋町南塩屋724
電話 0738-23-3488 FAX 0738-23-3489
Eメール e0716011@pref.wakayama.lg.jp

ウィークエンド農業塾

～週末を利用し、農業の初歩的な知識と技術を身につけます～

1. 研修計画

コース名	研修日数	予定定員	開催日程	申込〆切日
農業入門コース(第1班)	【全10日/5～8月】	15名	P.10の 「研修予定表」 をご覧ください	令和7年4月17日(木)
農業入門コース(第2班)	【全10日/8～11月】	15名		令和7年7月24日(木)

2. 研修内容

- 農業全般について、講義(午前)、実習(午後)で初歩的な知識と技術を学びます。
- 講義・果樹(ウメ、ミカン、ブルーベリー等)、野菜(ナス、ミニトマト、ハクサイ、ブロッコリー等)、花き(ヒマワリ等切り花)の栽培
 - ・病害虫の防除と農薬の安全使用、土壌肥料と肥培管理に関する基礎知識
 - ・は種、育苗、鳥獣害対策 等
- 実習・収穫、出荷調整、畝立て、は種、せん定、除草 等
 - ・時季ごとの果樹、野菜、花き類の栽培管理実習(品目はP. 7～9参照) 等

3. 研修受講資格

- (1) 満18歳以上の方
- (2) 自給的農業に取り組みたい方や週末を利用して農業の基礎知識を学びたい方等

4. 申込手続き

受講申込書(11ページ・別記第1号様式)に必要事項を記入のうえ、郵送(申込〆切日必着)、FAXまたはEメールでお申し込み下さい。

なお、申込〆切後に受付の連絡がない場合は電話でお問い合わせ下さい。

5. 受講者の決定

- (1) 予定定員を超える応募があった場合は、過去に同研修を受講していない方を優先します。
- (2) 応募者多数の場合は、就農支援センター職員が代理で抽選を行い、結果を郵送で通知します。

6. その他

- (1) 受講は無料です。
- (2) 研修中の事故に備えた傷害保険は各自で事前にご加入下さい。
- (2) 当センターには宿泊施設はありません。宿泊が必要な方は、各自で用意して下さい。
- (3) 受講に必要な筆記用具、農作業のできる服装、手袋、帽子、長靴、雨具等は各自で持参して下さい。

7. お問い合わせ先

就農支援センター 〒644-0024 和歌山県御坊市塩屋町南塩屋724
電話 0738-23-3488 FAX 0738-23-3489
Eメール e0716011@pref.wakayama.lg.jp

技術修得研修

～基礎から専門的な知識や技術を学び、農業に必要な実践力を身につけます～

1. 研修計画

	研修日数	予定定員	開催日程	申込×切日	面接日
第1班	【全25日/ 5～9月】	10名	P.10の 「研修予定表」 をご覧ください	令和7年 4月2日(水)	令和7年 4月17日(木)
第2班	【全25日/10～2月】	10名		令和7年 8月27日(水)	令和7年 9月9日(火)

2. 研修内容

○農業の基礎から専門的な知識と技術を学びます。(原則、午前：講義、午後：実習)

○講義

- ・野菜、花き、果樹の栽培
- ・環境保全型農業
- ・農地制度の概要
- ・農産物の出荷と販売方法
- ・土壌肥料と施肥管理
- ・農業経営(営農計画)
- ・気象災害・鳥獣害対策
- ・病害虫の防除と農業安全使用
- ・就農関連制度(制度と資金)
- ・農業資材・機械と安全使用

○実習

- ・野菜、花き、果樹類の栽培管理作業 (品目はP.7～9参照)
- ・野菜、花き類のは種・育苗・定植・耕うん・畝立て
- ・収穫と販売のための出荷調整
- ・肥料の施用や農薬の散布 等
- ・農機具の取扱い
- ・パイプハウスの建設
- ・果樹類の整枝・せん定
- ・獣害防止柵の設置

○農家研修

必要に応じて、県内の優れた農家において実践的な農業経営や生産技術を習得

○特別研修

農業の税務申告や農産物流通に関する研修(外部講師)、市場研修や産地研修などの現地研修、
パワーショベル特別教育修了証取得(有料) 等

3. 研修受講資格

- (1) 満18歳以上の方
- (2) 和歌山県内において、農業で生計を立てようと考えている方等

4. 申込手続き

受講申込書(11ページ・別記第1号様式)に必要な事項を記入のうえ、郵送(申込×切日必着)、
FAX、Eメールでお申し込み下さい。

なお、申込×切後に受付の連絡がない場合は電話でお問い合わせ下さい。

5. 受講者の決定

- (1) 予定定員を超える応募があった場合は、過去に同研修を受講していない方を優先します。
 - (2) 受講の可否は、面接等による選考のうえ決定し、受講申込者に郵送で通知します。
- なお、過去に技術修得研修を受講した方は面接を免除できます。

6. 面接予定日並びに面接場所

第1班 令和7年4月17日(木) 就農支援センター

第2班 令和7年9月9日(火) 就農支援センター

※申込人数が多数の場合、上記以外の日程で面接を行う場合もありますのでご了承下さい。

7. その他

- (1) 受講は無料です。
- (2) 研修中の事故に備えた傷害保険に加入していただく必要があります。
- (3) 当センターには宿泊施設はありません。宿泊が必要な方は、各自で用意して下さい。
- (4) 受講に必要な筆記用具、農作業のできる服装、手袋、帽子、長靴、雨具等は各自で持参して下さい。

8. お問い合わせ先

就農支援センター 〒644-0024 和歌山県御坊市塩屋町南塩屋724
電話 0738-23-3488 FAX 0738-23-3489
Eメール e0716011@pref.wakayama.lg.jp

社会人課程「離転職者等職業訓練(農業科)」

～9ヶ月間、農業全般に関する基礎知識、専門知識・技術を学びます～

1. 研修計画

研修日程：令和7年5月7日（水）～令和8年2月6日（金） 9ヶ月間
毎週月曜日～金曜日 9：00～16：00（土・日・祝日等は休み）

定員：15名

年間スケジュール

	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
第1週		AM 講義 PM 実習	AM 講義 PM 実習	実習	AM 講義 PM 実習	実習		農家研修		実習 (修了式)
第2週	(開校式) 実習	実習	実習	AM 講義 PM 実習	農家研修	農家研修	実習	実習	実習	
第3週	AM 講義 PM 実習	実習	実習	実習	実習	実習	農家研修	実習	実習	
第4週	実習	実習	実習	実習	実習	実習	実習	実習	農家研修	
第5週	実習	実習	実習	実習	実習	実習	実習		実習	

2. 研修内容

- 講義：野菜、花き、果樹の各品目の栽培、肥料・農薬の基礎知識、病虫害防除技術など、農業の基礎から専門知識まで（講義内容詳細は技術修得研修に準じます）
- 実習：当センター実習ほ場での野菜、花き及び果樹に関する基本的な栽培技術（品目はP. 7～9参照）
- 農家研修：県内の優れた農家における実践的な農業経営や生産技術の習得
- 特別研修：農業の税務申告や農産物流通に関する研修（外部講師）、市場研修や産地研修などの現地研修、パワーショベル特別教育修了証取得（有料）等

3. 申込対象者

「次のいずれにも該当する方」

- (1) 公共職業安定所（ハローワーク）に求職申請をしている方
- (2) 和歌山県内で農業法人への就職等を希望する方
- (3) 公共職業安定所長の受講あっせんを受けられる方

4. 申込手続き

- (1) 募集期間：令和7年2月6日（木）～3月7日（金）
- (2) 申込方法：住居所を管轄する公共職業安定所で職業相談を受けた上で、所定の手続きを行って下さい。
なお、研修の詳細については就農支援センターへお問い合わせ下さい。

5. 選考等

- (1) 選考は面接により実施します。
- (2) 面接日：令和7年4月14日（月）、15日（火）のいずれか1日
- (3) 場所：和歌山県民文化会館（和歌山市小松原通1丁目1番地）

6. その他

- (1) 受講は無料です。
- (2) 研修中の事故に備えた傷害保険に加入していただく必要があります。
- (3) 当センターには宿泊施設はありません。宿泊が必要な方は各自で用意して下さい。
- (4) 受講に必要な筆記用具、農作業のできる服装、手袋、帽子、長靴、雨具等は各自で持参して下さい。

7. お問い合わせ先

就農支援センター 〒644-0024 和歌山県御坊市塩屋町南塩屋724
電話 0738-23-3488 FAX 0738-23-3489
Eメール e0716011@pref.wakayama.lg.jp

新規就農者実践研修

～新規就農するための基礎知識、専門知識・技術を実践的に学びます～

1. 研修計画

研修日程：令和7年5月7日(水)～令和8年3月6日(金)
 研修開始から概ね10ヶ月間(1,200時間以上)
 毎週月曜日～金曜日 9:00～16:00 (土・日・祝日等は休み)

定員：若干名

年間スケジュール

	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
第1週		AM 講義 PM 実習	AM 講義 PM 実習	実習	AM 講義 PM 実習	実習		農家研修		実習	実習 (修了式)
第2週	実習 (開講式)	実習	実習	AM 講義 PM 実習	農家研修	農家研修	実習 (講義)	実習 (講義)	実習	実習	
第3週	AM 講義 PM 実習	実習	実習	実習	実習	実習 (講義)	農家研修	実習	実習	実習	
第4週	実習	実習	実習	実習	実習	実習 (講義)	実習 (講義)	実習 (講義)	農家研修	実習	
第5週	実習	実習	実習	実習	実習	実習 (講義)	実習 (講義)		実習 (講義)	実習	

2. 研修内容

- 講義：野菜、花き、果樹の各品目の栽培、肥料・農薬の基礎知識、病虫害防除技術など農業の基礎から専門知識まで(講義内容詳細は技術修得研修に準じます)
- 実習：当センター実習ほ場での野菜、花き及び果樹に関する基本的な栽培技術(品目はP.7～9参照)
- 農家研修：県内の優れた農家における実践的な農業経営や生産技術の習得
- 特別研修：農業の税務申告や農産物流通研修(外部講師)、市場研修や産地研修などの現地研修
 パワーショベル特別教育修了証取得(有料)等

3. 申込対象者

- (1) 満18歳以上で和歌山県内で新規就農を目指す方(認定新規就農者)
- (2) 和歌山県内で農業法人へ就職等を希望する方
- (3) 新規就農準備資金受給希望者

4. 申込手続き

- (1) 募集期間：令和7年2月6日(木)～2月21日(金)
- (2) 申込方法：事前に当センターに相談後、申込手続きを行って下さい。
 なお、詳細については就農支援センターへお問い合わせ下さい。
- (3) その他：就農準備資金を希望する場合、審査により受給ができない場合があります。

5. 選考等

- (1) 選考は面接により実施します。
- (2) 面接日：令和7年4月14日(月)、15日(火)のいずれか1日
- (3) 場所：和歌山県民文化会館(和歌山市小松原通1丁目1番地)

6. その他

- (1) 受講は無料です。但し、研修中の事故に備えた傷害保険料や交通費等は自己負担です。
- (2) 当センターには宿泊施設はありません。宿泊が必要な方は、各自で用意して下さい。
 なお、宿泊費用等は自己負担となります。
- (3) 受講に必要な筆記用具、農作業のできる服装、手袋、帽子、長靴、雨具等は各自で持参して下さい。

7. お問い合わせ先

就農支援センター 〒644-0024 和歌山県御坊市塩屋町南塩屋724
 電話 0738-23-3488 FAX 0738-23-3489
 Eメール e0716011@pref.wakayama.lg.jp

令和7年度就農研修 研修ほ場作付および作業予定表（就農支援センター）

○果樹

ほ場	品目	作型と作業内容												
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
露地	カンキツ類				摘果	摘果	摘果		施肥	袋かけ	土づくり		施肥	
	ウメ	施肥		収穫	施肥			施肥		整枝・せん定				
	ブルーベリー	施肥		鳥獣害対策	収穫		施肥			整枝・せん定	摘蕾		施肥	
	スモモ（幼木）	幼木管理												
	キウイフルーツ	誘引		施肥				施肥		土づくり		整枝・せん定	施肥	
	ブドウ	芽かき	誘引	花穂整形	ジベリン処理	袋かけ	収穫		施肥		整枝・せん定			
	サンショウ	施肥	収穫			施肥						整枝・せん定	施肥	
施設	イチジク	施肥		施肥		施肥	芽かき	誘引	収穫		施肥	土づくり	整枝・せん定	防寒対策

令和7年度就農研修 研修ほ場作付および作業予定表（就農支援センター）

○野菜

ほ場	品目	作型と作業内容											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
露地	スイカ (大玉、小玉)	△ 定植 整枝 受粉 収穫											
	カボチャ	△ 定植 整枝 収穫 ○ は種											
	ナス	△ 定植 整枝・誘引 収穫											
	ハクサイ キャベツ ブロッコリー	○ は種 △ 定植 追肥・土寄せ 収穫											
	レタス	○ は種 △ 定植 収穫											
	タマネギ	○ は種 △ 定植 収穫											
	ニンニク	△ 定植 収穫											
	スイートコーン	△ 定植 ○ は種 △ 定植 収穫 ○ は種											
施設	ミニトマト	△ 定植 誘引 収穫											
	キヌサヤエンドウ	○ は種 誘引、整枝 収穫											
	ウスイエンドウ	○ は種 誘引、整枝 収穫											
	軟弱野菜 (ホウレンソウ、 コマツナ等)	○ は種 ○ 収穫 ○ は種 ○ 収穫											
	イチゴ	△ 定植 葉かき 摘蕾 収穫											

1
0
1

令和7年度就農研修 研修ほ場作付および作業予定表（就農支援センター）

○花き

ほ場	品目	作型と作業内容											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
露地	ケイトウ (無摘心、摘心)	○—△— は種 定植 ○—△—× は種 定植 摘心											
	小ギク	▽—△—×— 挿し芽 定植 摘心 整枝 ⌒— 土寄せ 追肥											
	ホオズキ	整枝支柱 下枝欠き エスル処理 株分け定植 芽出し											
	ストック (分枝系)	※ 八重鑑別 ○※※—△—× は種 定植 摘心 整枝 追肥 トンネル被覆											
	ハボタン	○—□—□—□— は種 葉かき 葉かき 葉かき											
	ヒマワリ	○— は種											
	ヒサカキ サカキ シキミ	整枝・病害防除											
施設	輪ギク	▽—△—×—□— 挿し芽 定植 摘心 芽かき											
	スターチス (シヌアータ)	定植 花茎切除											
	宿根カスミソウ	定植摘心整枝 ☆電照											
	キンギョソウ	定植 摘芯											
	トルコギキョウ	定植 摘蕾											
	ストック (一本立)	※ 八重鑑別 ○※※—△— は種 定植											
	アスター	は種 定植 ☆電照											
	千両	新茎整理・誘引 芽欠き 収穫 整枝 施肥 施肥											

令和7年度 就農支援センター 研修予定表

- 農業体験研修 …… 以外の日に随時実施
- 技術修得研修 …… 第1班 受講期間:令和7年5月～9月(全25日) 第2班 受講期間:令和7年10月～令和8年2月(全25日)
- ウイークエンド農業塾 … 第1班 受講期間:令和7年5月～8月(全10日) 第2班 受講期間:令和7年8月～11月(全10日)
- 社会人課程 …… 受講期間:令和7年5月7日～令和8年2月6日(土・日・祝日等は休み)9ヶ月間
- 新規就農者実践研修 受講期間:令和7年5月7日～令和8年3月6日(土・日・祝日等は休み)10ヶ月間(1,200時間以上)

開催場所：就農支援センター 【研修時間 9:00～16:00、昼休み12:00～13:00】

令和7年 4月							5月							6月							7月						
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6				1	2	3	4							1							
7	8	9	10	11	12	13	5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8	7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20	12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15	14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27	19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22	21	22	23	24	25	26	27
28	29	30					26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28	29	28	29	30	31			
														30													
8月							9月							10月							11月						
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3	1	2	3	4	5	6	7			1	2	3	4	5						1	2
4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14	6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9
11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21	13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16
18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28	20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23
25	26	27	28	29	30	31	29	30						27	28	29	30	31			24	25	26	27	28	29	30
12月							令和8年 1月							2月							3月						
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7				1	2	3	4							1							1
8	9	10	11	12	13	14	5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8	2	3	4	5	6	7	8
15	16	17	18	19	20	21	12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15	9	10	11	12	13	14	15
22	23	24	25	26	27	28	19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22	16	17	18	19	20	21	22
29	30						26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28	23	24	25	26	27	28	29	
																					30	31					

社会人課程「離転職者等職業訓練(農業科)」

～9ヶ月間、農業全般に関する基礎知識、専門知識・技術を学びます～

1. 研修計画

研修日時：令和7年5月7日(水)～令和8年2月6日(金) 9ヶ月間
月曜日～金曜日(9:15～16:35)
(土・日・祝日等は休み)
定員：果樹・野菜・花き、各コース5名の15名

2. 研修内容

- 農業に関する各種講義と生産から販売までの実習を行います。
- 果樹コース：カキ、モモ、ミカン、ウメ等
- 野菜コース：施設野菜(トマト、イチゴ、ホウレンソウ等)
露地野菜(夏野菜：ピーマン・ナス等、秋冬野菜：キャベツ・ハクサイ等)
- 花きコース：スターチス、キク等
- 全てのコースにおいて先進農家における実践訓練(2週間)

3. 研修場所

農林大学校 農学部 (伊都郡かつらぎ町中飯降422)

4. 申込対象者

「次のいずれにも該当する方」

- (1) 公共職業安定所(ハローワーク)に求職申込をしている方
- (2) 和歌山県内で農業法人への就職等を希望する方
- (3) 公共職業安定所長の受講あっせんを受けられる方

5. 申込手続き

- (1) 募集期間：令和7年2月6日(木)～3月7日(金)
- (2) 申込方法：住居所を管轄する公共職業安定所で職業相談を受けた上で、所定の手続きを行って下さい。
なお、詳細については農林大学校へお問い合わせ下さい。

6. 選考等

- (1) 選考は面接により行います。
- (2) 面接日：令和7年4月14日(月)、15日(火)のいずれか1日
- (3) 面接場所：和歌山県民文化会館(和歌山市小松原通1丁目1番地)

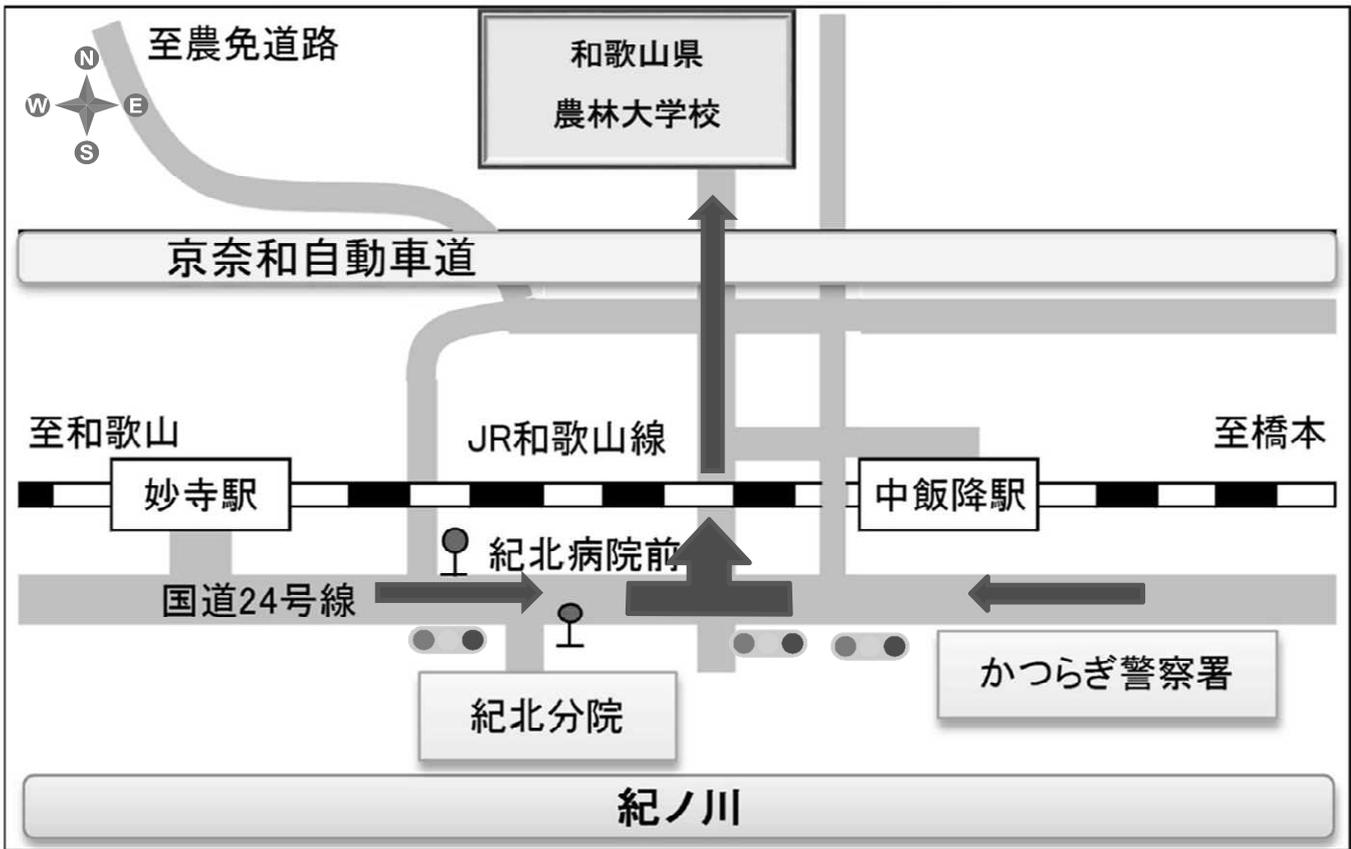
7. その他

- (1) 受講は無料です。
- (2) 研修中の事故に備えた傷害保険に加入していただく必要があります。
- (3) 当大学校には宿泊施設はありません。宿泊が必要な方は、各自で用意して下さい。
- (4) 受講に必要な筆記用具、農作業のできる服装、手袋、帽子、長靴、雨具等は各自で持参して下さい。

8. お問い合わせ先

・農林大学校 〒649-7112 和歌山県伊都郡かつらぎ町中飯降422
電話 0736-22-2203 FAX 0736-22-7402
e-mail : e0709011@pref.wakayama.lg.jp

農林大学校の位置図



【農林大学校へのアクセス】

○JRご利用の場合

JR和歌山線 中飯降駅下車(徒歩 約10分)
妙寺駅下車(タクシー 約8分)

○自動車ご利用の場合

<京奈和自動車道>
和歌山方面から:

紀北かつらぎIC下車、国道24号線を奈良方面へ
「病院前」交差点を過ぎ、次の交差点を「農林大学校」の案内板に
沿って左折
(紀北かつらぎICから5km、約10分)

奈良方面から:

高野口IC下車、国道24号線を和歌山方面へ
かつらぎ警察署を過ぎ、2つめの信号を「農林大学校」の案内板に沿って
右折

和歌山県農林大学校 農学部 (専修学校)

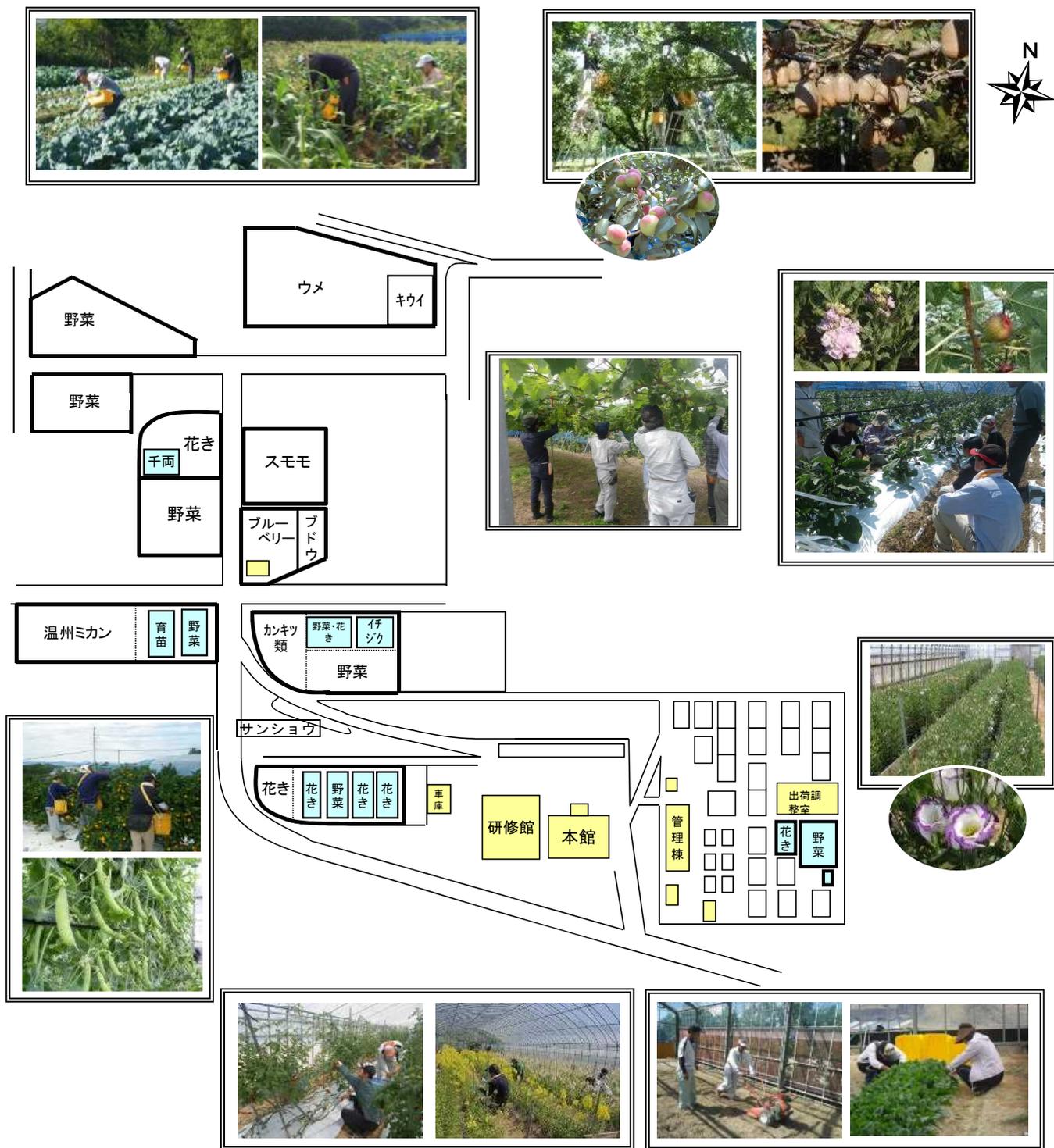
〒649-7112 和歌山県伊都郡かつらぎ町中飯降駅422

TEL 0736-22-2203

FAX 0736-22-7402

Eメール e0709011@pref.wakayama.lg.jp

就農支援センター研修用ほ場 位置図



○研修ほ場の作付予定品目

注： は施設ほ場

果樹園 (48 アール)

温州ミカン、その他カンキツ類
ウメ、キウイフルーツ、ブルーベリー、ブドウ、サンショウ、スモモ

普通畑 (36 アール) 野菜類

スイカ、ナス、ハクサイ、キャベツ、ブロッコリー、レタス
タマネギ、ニンニク、スイートコーン

花き類

小ギク、ストック、ケイトウ、ハボタン、ヒマワリ、切り花類、切り枝類

施設 (18 アール) 果樹類

イチジク

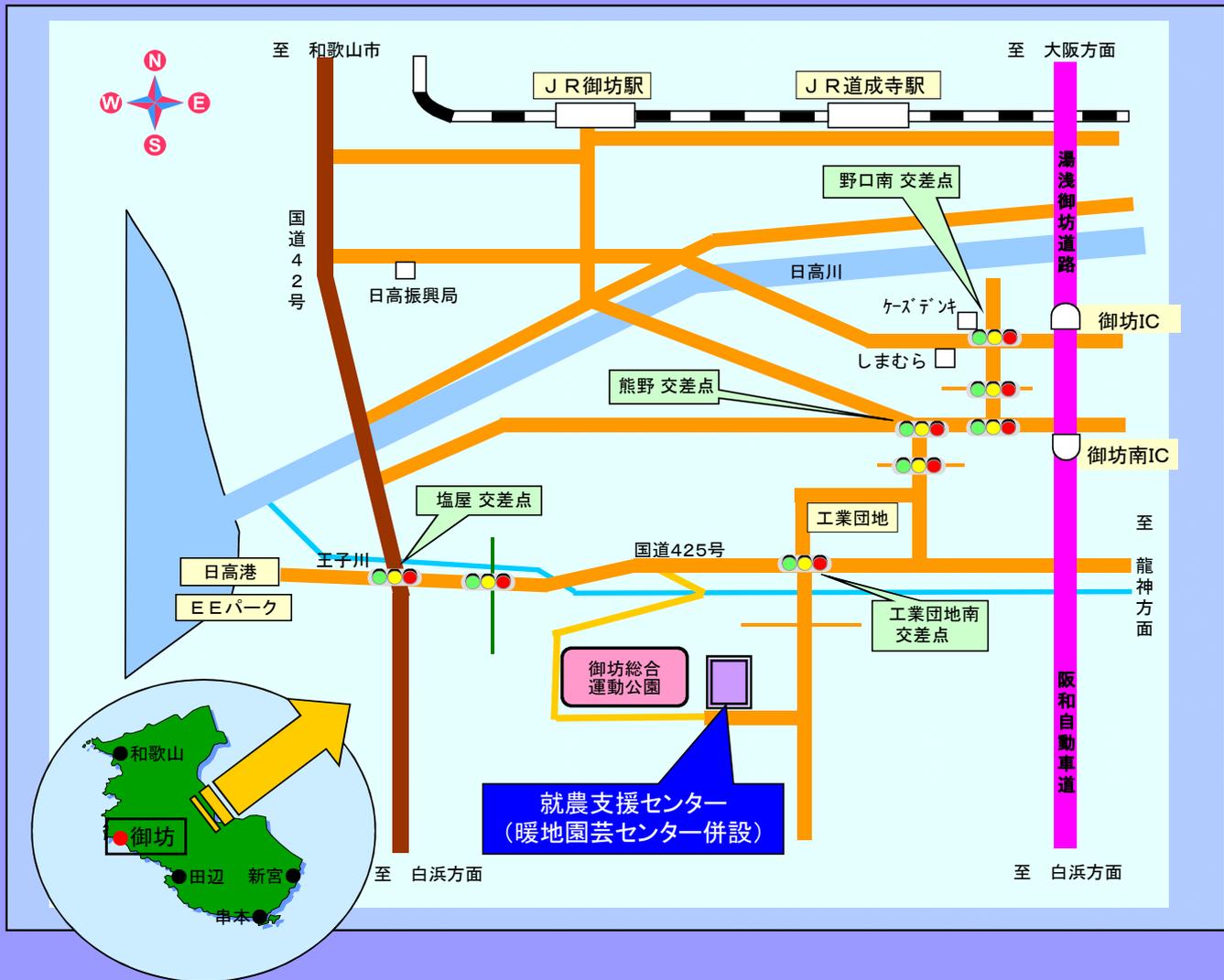
野菜類

イチゴ、ミニトマト、ウスイエンドウ、キヌサヤエンドウ、軟弱野菜類

花き類

スターチス、宿根カスミソウ、キンギョソウ、ストック、輪ギク、トルコギキョウ、千両、切り花類

就農支援センターの位置図



【就農支援センターへのアクセス】

○JRご利用の場合

JRきのくに線 御坊駅下車(タクシーで9km 約20分)

○自動車ご利用の場合

<有料道路>

大阪方面から：御坊IC下車、右折し白浜方面へ進行、工業団地を通過し運動公園の隣(御坊ICから7km、約15分)

白浜方面から：御坊南IC下車、左折し白浜方面へ進行、工業団地を通過し運動公園の隣(御坊南ICから5km、約10分)

<国道42号>

国道42号塩屋交差点から国道425号を龍神方面に進行(塩屋交差点から5km、約10分)

和歌山県農林大学校 就農支援センター

〒644-0024 和歌山県御坊市塩屋町南塩屋724

TEL 0738-23-3488

FAX 0738-23-3489

Eメール e0716011@pref.wakayama.lg.jp



ホームページQRコード